



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員企業の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より当会の活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

振り返れば、私たちはここ数年、未曾有の社会変化や不透明な国際情勢、そしてエネルギー価格の高騰といった荒波の中にありました。しかし、そうした困難な状況下にあっても、たゆまぬ努力で事業を継続し、地域経済の灯を守り続けてこられた会員皆様の情熱と底力に、改めて深く敬意を表する次第です。

さて、本年の干支は「午年」でございます。本年は、これまでの試行錯誤が実を結び、新しい成長へと大きく舵を切る「飛躍の年」にしたいと考えております。現在、日本経済はデフレからの完全脱却と、賃金と物価の好循環に向けた歴史的な転換点に立っています。人手不足やコスト増といった課題は依然として深刻ですが、これらを「攻めの経営」への契機と捉え直すことが重要です。デジタル化による業務効率化や、付加価値の高い商品・サービスの開発、そして何より「人」への投資こそが、次代を勝ち抜く源泉となります。

当会といたしましても、行政への積極的な政策提言はもちろんのこと、異業種交流の場をさらに広げ、新たなビジネスチャンスの創出に注力いたします。一社の力では限界がある課題も、この経済団体というプラットフォームに集う英知を結集すれば、必ずや突破口が見つかると確信しております。

「変化はリスクではなく、チャンスである」この言葉を胸に、皆様と共に手を取り合い、活力あふれる地域経済の未来を切り拓いていく決意です。

最後に、会員の皆様には、会員増強のご協力を願いいたします。仲間の企業様のご紹介をお願いいたします。

結びに、本年が会員企業の皆様にとって、さらなる飛躍と実り多き一年となりますことを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

会長 宮島 茂明



年頭所感

中野区長
酒井 直人

新年明けましておめでとうございます。中野工業産業協会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、伴走型中小企業経営支援を試行的に開始するとともに、コミュニティポイントの導入などデジタル地域通貨事業を拡充し、地域経済の発展に向けた施策を進めてまいりました。これもひとえに、中野工業産業協会の皆様のご尽力とご支援の賜物であると深く感謝しております。

2026年の干支は、「丙午（ひのえうま）」です。

丙午（ひのえうま）は、火の力を象徴する年とされています。燃え盛るようなエネルギーで、新しいことへの挑戦や、物事を一気に進める力が生まれる年です。この勢いで、心も体も元気に過ごす一年にしたいと思います。

一方で、物価高騰が長期化し、深刻な人手不足にも直面しています。人口減少社会の進展により、人手不足は今後さらに深刻化することが明らかであり、中小企業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあると痛感しています。

本年は、こうした様々な経済課題に対応するため、伴走型中小企業経営支援を本格実施するとともに、産業振興センターを中小企業支援の拠点とするための整備に着手いたします。また、デジタル地域通貨事業におけるプレミアムキャンペーンやコミュニティポイントの発行を通じ、区内経済・産業の活性化に取り組んでまいります。

中野区では、基本構想で描く10年後に目指すまちの姿の実現に向け、2021年9月に基本計画を策定し、取組を進めてきました。現行の基本計画の計画期間が今年度末で終了することから、今年は、2026年度からの5年間に、区が取り組む基本的な方向性を示す新たな基本計画を策定します。この新しい基本計画に基づき、「つながる はじまる なかの」の実現に向け、区民の皆様、経済団体の皆様からのご意見を踏まえながら、産業振興施策をさらに推進してまいります。

中野工業産業協会の皆様におかれましても、中野区政及び産業振興施策へのご理解と一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、中野工業産業協会の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭所感

中野区議会議長
森 たかゆき

新年明けましておめでとうございます。中野区議会議長の森たかゆきです。

中野工業産業協会の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

日ごろより中野区議会に対し深いご理解とご協力、また、区内経済の活性化にご尽力を賜り、心から御礼を申し上げます。

昨年11月に発生した大分市佐賀関の大規模火災は、人的被害が生じ、建物被害においては170棟以上となる事態になりました。火災拡大要因の一つと考えられる、建物が近接し、大きな道もなく、燃えやすい木造の建物がつながっている状況は、区内でも類似している地域が存在している状況です。防災対策の重要性について再認識するとともに、引き続き災害に強い安全な中野のまちづくりを推進してまいります。

内閣府は、令和7年12月の月例経済報告において、「景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している」とし、「先行きについては、雇用・所得環境が改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要である。加えて、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある。」としています。

中野区においても、こうした経済の状況を注視しつつ、より一層の健全な財政運営を行わなければならぬ一方で、防災や交通対策、少子高齢化、物価高騰対策など、重要課題が山積しております。

中野区議会としましては、様々な課題解決において、皆様の声を区政に反映させるため、二元代表制の一翼を担う使命を改めて胸に刻み、執行機関の監視や政策提案機能の充実などに努め、皆様にわかりやすく、開かれた区議会を目指し、中野区の発展のため、オール中野区議会で取り組んでまいります。

中野工業産業協会の皆様におかれましては、引き続き忌憚のないご意見と、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

要望書提出

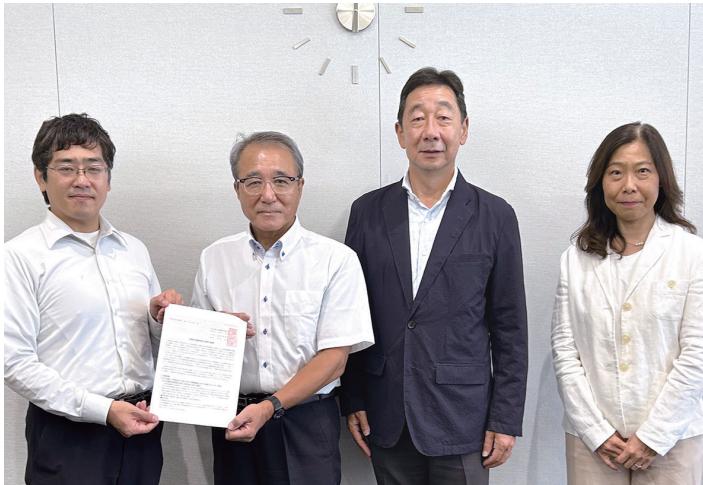
中野工業産業協会（会長＝宮島茂明 宮島物産(株) 代表取締役会長）は、東京商工会議所中野支部（会長＝正村宏人(株)東京アスレティッククラブ 代表取締役社長）と、東京商工会議所中野支部産業活性化委員会（委員長＝松原美紀子 中野運輸(株) 代表取締役社長）とともに、8月26日に森たかゆき中野区議会議長へ、9月22日に酒井直人中野区長へ「中野区の産業活性化に関する要望」を提出いたしました。

I. 産業振興

- 1-1. 中小企業の人材確保及び定着に向けた環境整備に対する支援(2022年～継続)
 - (1) 人材確保支援事業(採用・定着支援)の拡充（継続）
 - (2) 人材確保支援事業(育成支援)の拡充（継続）
 - (3) パートアルバイトを含む採用支援について（新規）
- 1-2. 資金繰り支援（2017年～継続）
 - (1) マル経融資への利子補給の継続について（継続）
 - (2) 中野区産業経済融資の信用保証料補助について（継続）
 - (3) 中野区デジタル地域通貨の活用促進について（継続）
- 1-3. 産業振興支援機関の集積・支援機能強化
 - (1) 中小企業支援拠点の整備(2016年～継続)
 - (2) 生成AIの活用支援(新規)
 - (3) 創業者の誘致と定着を図る支援体制の構築（継続）
 - (4) 特定創業支援事業の安定的運用について（新規）
 - (5) 労働保険加入促進支援について（新規）
 - (6) 区内事業者の官公需における受注機会の確保（新規）

II. まちづくり

- 2-1. 中野駅北口周辺再開発にあわせた地域経済活性化促進（2012年～継続）
 - (1) 中野サンプラザ再整備事業計画の見直しの早期推進（新規）
 - (2) 再開発施設へのPR拠点整備推進（継続）
 - (3) バンケット・コンベンション機能・展望台の設置（継続）
 - (4) 地元企業に配慮した入居企業の選定（継続）
 - (5) 公開空地の活用に向けた制度整備、中野サンプラザ前広場の活用推進（継続）
 - (6) 中野駅周辺におけるエリアマネジメントの推進について（2022年～継続）
- 2-2. 地域の持続的発展等に向けたインフラ整備の推進（2022年～継続）
 - (1) 物流を考慮した共同荷捌き場の整備、観光客の導線確保（継続）
 - (2) 再開発期間中の安全を確保した交通網の整備（2022年～継続）
 - (3) 防犯カメラの設置費用補助（継続）
 - (4) 木密地域に対する補助制度の継続について（2015年～継続）
 - (5) 用途地域変更による既存不適格建築物等への配慮について（2007年～継続）



理事会報告

■開催年月日：令和7年12月10日（水） ■場所：天祥 PM 5:00～ ■出席者：22名

理事会 議題：

- 1.令和7年度 上期事業報告について
- 2.令和7年度 上期会計報告について
- 3.令和7年度 上期労働保険報告について
- 4.令和7年度 下期事業計画について
- 5.下期会計予測について
- 6.会議及び事業日程
- 7.役員改選

以上の議題について理事会が開催され、すべて原案通り承認されました。引き続き臨時総会を開催いたしました。

臨時総会 議題：

- 1.役員改選

以上の議題について臨時総会が開催され、すべて原案通り承認されました。

終了後、引き続き天祥にて懇親会を開催しました。（26名）

開会挨拶	副会長	中郡 一雄 様
来賓挨拶	中野区議会議長	森 たかゆき 様
乾杯	相談役	溝口 秀二 様
中締め	副会長	石井 正幸 様

の方々にご挨拶をいただきました。

令和7年10月9日（木）10チーム、40名の多くの参加を頂き開催することができました。
 皆様におかれましては熱戦を展開され、無事成功いたしました。
 又、ご協賛・ご協力各社のご尽力により出来ました事を、主催者として厚く御礼申し上げます。
 団体戦、個人戦の成績は以下の通りです。



【団体戦】

順位	団体名
1	西武信用金庫 本店
2	タックコンサルタント株式会社
3	株式会社清和光学製作所
4	株式会社スペース
5	日本公認会計士協会 中野会
6	石田プレス工業株式会社
7	西武信用金庫 中野北口支店
8	宮島物産株式会社
9	ASH
10	大樹生命保険株式会社



御協賛・御協力各社御芳名（順不同）

株式会社アークフェニックス・アサムコーポレーション株式会社・ASH・石田プレス工業株式会社
 萩窪ボウル・金剛産業株式会社・株式会社スペース・西武信用金庫本店・西武信用金庫中野北口支店
 株式会社清和光学製作所・大樹生命保険株式会社・大成食品株式会社・タックコンサルタント株式会社
 日本会計士協会 中野会・宮島物産株式会社

会員企業の特典（労働保険事務手続き代行サービス）のご案内

会員企業のメリットについて、少し詳細に記載しましたので、お知り合いの方の加入勧誘にお役立てください。

中野工業産業協会は労働保険事務組合として厚生労働大臣から認可を受けています。

これにより会員企業である中小企業主（表2）の方は、割安な費用（表1）で労働保険事務を委託することができます。

【表1】

適用人数	月額手数料
~4人	2,900円
5人~15人	4,100円
16人~35人	5,300円
36人以上	35人以上を超える人数に100円/月を乗じた額を5,300円/月に加算して計算します。

【表2】

業種	労働者数
金融、保険、不動産、小売、飲食業	50人以下
卸売業、サービス業	100人以下
上記以外の業種	300人以下

当会に依頼されると

- 1) 事業主の方の事務処理の軽減
- 2) 保険料の額にかかわらず保険料を年間3回に分けて納付できる
- 3) 事業主及び家族従事者も労災保険に特別加入ができる
- 4) 海外派遣者も労災保険に特別加入することができる

※3)、4)の特別加入については、1人あたり年間別途3,000円の手数料を申し受けます。

具体的に委託できる事務内容は

- 1) 保険関係成立届・雇用保険の事務所設置届の提出などに関すること
- 2) 労働保険料などの申告・納付に関すること
- 3) 労災保険の特別加入申請、変更、脱退届に関すること
- 4) 雇用保険の事業所及び被保険者の届け出に関すること
　　入・退社の際の雇用保険事務手続き（雇用保険被保険者資格取得・喪失、離職票など）
　　高年齢継続雇用・介護休業・育児休業給付金の初回申請時の賃金証明書の作成申請手続き
- 5) その他労働保険の適用徴収についての申請・届出・報告などに関すること

なお、印紙保険料に関する事務と並びに労災保険及び雇用保険の保険料給付に関する請求、雇用安定事業・能力開発事業に関する手続きは受託できません。

【中野工業産業協会事務局】

〒164-0001 中野区中野2-13-14 中野区産業振興センター2階

TEL：03-3380-1122 FAX：03-3380-1123 MAIL：info@kousankai-nakano.jp

中野工業産業協会ホームページ <http://kousankai-nakano.jp/>